

# 「木かげマップ」 をつくろう!

めいばく こぼく  
名木、古木などの  
情報待ってます

秋田市環境基本計画では「身近な散歩道の創造」を重点的に取り組む施策のひとつとして掲げています。

名木、古木、街路樹、並木道、史跡、名所、わき水がある道。ホテル、カモシカ、いろいろな生き物に出会える道。そんな地域に点在する散歩道、ジョギングコースが地図でつながれば、よりいっそう散歩が楽しくなるはずです。

その取り組みの一環として「(仮称)木かげマップ」をつくります。地域で自慢できる木などの情報をお寄せください。

問い合わせ 環境保全課 ☎(866)2075  
Eメール ro-evpl@city.akita.akita.jp

## 6月は環境月間 環境パネル展開催

6月は環境月間、6月5日は環境の日。市環境部では環境パネル展を開催します。お近くにおいでの際はぜひご覧ください。

第1会場 秋田駅西口ぼぼろード  
6月3日(日) 9:30~16:00  
この日は環境についてのビデオ上映やパソコンクイズも予定しています。

第2会場 市役所1階市民談話室前の廊下  
6月4日(月)~8日(金)

問い合わせ 環境保全課 ☎(866)2075

## 野外焼却は違反です!

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」が改正され、平成13年4月から法律に基づく処理基準などによらないすべての廃棄物の野外での焼却が禁止になりました。家庭から出るごみは必ず収集日に出し、事業所の廃棄物は業者委託など適正な処理をしましょう。違反した場合は、罰則(3年以下の懲役もしくは300万円以下の罰金)が科せられることがあります。

問い合わせ 環境保全課産業廃棄物対策室  
☎(866)2943

生ごみもリサイクルしましょう!

## 家庭用電気生ごみ処理機の 購入費用の一部を補助します

家庭から出る生ごみのおよそ三割を占める生ごみ。その生ごみを肥料にする家庭用電気生ごみ処理機の購入費を補助する制度を始めます。生ごみも家庭で大切に再利用してもらい、ごみの減量やリサイクルの意識を高めてもらうというものです。

対象は、近々、家庭用電気生ごみ処理機の購入を予定している市民の方です。補助を受けた方からは使用状況などのアンケートをいただき、今後の生ごみの減量とリサイクル対策の参考とさせていただきます。

申し込み方法 環境企画課でさしあがる購入費補助金申請書(電話での請求も可)に必要事項を記入し、六月十四日(木)まで郵送するか、直接、環境企画課窓口へお持ちください。申請書には、購入希望の機種やメーカー名なども記入していただきますので、機能や使用方法については販売店などで十分ご確認ください。

補助金額 一世帯一台で、二万五千円を限度に、購入費の二分の一(百円未満切り捨て)を補助します。募集台数は三十台。応募多数の場合は抽選となります。なお、六月に二回目の募集も予定しています。

問い合わせ 環境企画課減量推進担当  
☎(863)6632

エコライフカレンダーさしあげます

## 家庭でできる環境チェックで、 地球にやさしい生活始めませんか

市環境部では、家庭や職場での二酸化炭素の排出量をチェックできるエコライフカレンダーをさしあげています。毎月の電気、ガス、水道、灯油、ガソリンの使用量を領収書などからチェックして、それぞれエコライフカレンダーにある二酸化炭素排出係数を掛けるだけ。



問い合わせ 環境保全課  
☎(866)2075

家庭から出される年間の二酸化炭素排出量を計算することができます。地球温暖化現象のおもな原因である二酸化炭素の排出量は、年々増加の傾向にあります。地球の平均気温が上がることで、海面の上昇や気象災害の増加、食料危機などが予想されます。

家庭で二酸化炭素の排出量を知ること、節電やごみの分別の徹底など、地球温暖化防止への取り組みのきっかけにしてみたいかががでしょうか。市役所、土崎支所、新屋支所、秋田駅市民サービスセンター、各公民館・地域センターなどでさしあげています。